

親育ち支援啓発事業

幼保支援課

R7当初：1,904円（－）1,346千円
R6当初：2,086円（－）1,434千円

事業概要

- ◆保育者研修
保護者への関わり方や子育てに関する情報提供の仕方などについて理解を深め、組織的・計画的な親育ち支援を行うことができるよう、市町村単位等による保育者の親育ち支援力向上のための研修を充実させる。
- ◆保護者研修
良好な親子関係や子どもへの関わり方の理解を深めるための講話等を行い、保護者の子育て力の向上を図ると共に、子育てのポイントを解説した動画の配信等、より多くの保護者に支援を届けるための環境を整える。

期待される効果

- ◆保護者への支援方法や親育ち支援の具体的な取組についての理解が深まり、各園で個々の保護者に応じた支援が充実する。
- ◆良好な親子関係や子どもへの関わり方について保護者の理解が深まり、子どもに適切な関わり方をしようとする。

現状・課題

- ◆保育者研修
・親育ち支援の必要性についての理解は進んできたが、若年保育者の増加や家庭環境の多様化により、家庭に合わせた適切な支援が計画的に十分に行われていない現状がある。また組織的・計画的な取組には、就学前教育・保育の実施主体である市町村と連携し支援に取り組む必要がある。このため、保育所・幼稚園等において、組織的・計画的かつ継続的な親育ち支援が行えるよう、市町村と共に園の親育ち支援力を高める必要がある。
- ◆保護者研修
・核家族化や厳しい経済状況等を背景に子どもに向き合う余裕がなかったり、子育てに不安や悩みを抱えたりしている保護者が多くいる。また保護者の生活習慣の乱れが子どもの基本的な生活習慣の未定着につながっているケースもある。このため、良好な親子関係や子どもへの関わり方、子どもの育ちについて保護者の理解を深める必要がある。
- ・各園の親育ち支援担当者を中心として作成された親育ち支援年間計画書をもとに、保護者の実態に応じた取組が園で実施される必要がある。

事業目標

○各園において、市町村や親育ち支援地域リーダーと連携したり、親育ち支援担当者を中心として組織的に取り組んだりして、親育ち支援力の向上のために計画的に取り組んでいる。

◆親育ち支援年間計画書の作成率：85%

実施内容

保育者研修

- 園内での研修
- 市町村単位の合同研修
- 親育ち支援担当者研修

園(市町村)のニーズや課題に基づいた研修

★研修内容例(講話・ワークショップ・事例研修)

- ・乳幼児期に大切にしたいこと
- ・保護者との信頼関係を築くには
- ・子どもの育ちを保護者に伝えるには
- ・考えよう！家庭支援の在り方
- ・保護者への声かけや相談の聴き方などを体験的に学ぼう
- ・子どもの育ちを保護者にわかりやすく伝えよう
- ・乳幼児期からの人権教育ワークショップ
- ・職場のチーム力を高めよう

子どもたちの健やかな成長

良好な親子関係の構築

組織的・計画的・継続的な取組

園の親育ち支援力の向上

動画配信(子育てに役立つコツ)

- 叱ること・ほめること
- 寝かしつけ
- 「イヤイヤ期」の子育て
- きょうだいとの関わり
- スマホ時代の子育てを考える 等

保護者研修

- 園内での研修
- 就学時健診での講話
- 保護者会・PTAを対象とした研修

園(市町村)の保護者の実態やニーズ、課題に応じた研修の計画・実施

★講話

- ・子どもの健やかな成長のために
- ・きょうだいとの関わり
- ・叱ること、ほめること
- ・基本的な生活習慣について 等

★ワークショップ

- ・「子どもと向き合うために」等の体験的演習

★一日保育者体験

★就学時健診